



中津市監査委員告示第 9 号

令和元年10月16日付け中監第449号で提出した財政援助団体監査の報告に対し、中津市長から、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により別紙のとおり公表する。

令和元年11月13日

中津市監査委員 永 松 末 利

中津市監査委員 林 秀 明

# 措置状況報告書

監査の名称：令和元年度 財政援助団体監査

課 名：商工振興課

指摘事項	措置内容又は措置方針等	備考
<p>[実施団体名] 一般財団法人 大分県北部勤労者福祉サービスセンター</p> <p>[補助金等名] 大分県北部勤労者福祉サービスセンター補助金</p> <p>[所管部局・課] 商工農林水産部商工振興課</p> <p>I. 団体に対する事項 (指摘事項)</p> <p>①全福センターに支払う掛金と全福センターからの慶弔共済給付金について、ここ数年、実際の給付金よりも掛金のほうが約100万円多いことが続いている。全福センターの掛金を止め、独自で慶弔共済給付を行うなど検討を図られたい。</p> <p>②会費について、会費（月額）が600円で、県内2つのサービスセンターの会費（月額）800円と比べると少ない金額になっている。また、各自治体からの補助金についても、県内2つのサービスセンターの補助金8,500,000円に比べ高い金額となっている。 自助努力を推進するため会費の値上げ等を行い、補助金の縮減について検討を求める。</p> <p>II. 所管課に対する事項 (指摘事項)</p> <p>①一般財団法人 大分県北部勤労者福祉サービスセンターに対し補助金を交付する根拠となる要綱がないため、補助事業等の目的及び内容、補助対象経費その他必要な事項を個別に定めた根拠規定である補助金交付要綱を制定されたい。</p>	<p>①掛金と慶弔共済給付金について、ご指摘のとおり、平成25年度以降、実際の給付金よりも掛金のほうが高額になっており、今後、独自給付とするかなど検討してまいります。</p> <p>②平成22年度に会費を400円から600円に値上げした際、脱会者が急激に増加した経過等もございますが、今後、より会員の理解を深められるよう給付内容の充実を図り、会費の値上げ及び補助金の縮減等につき、関係市町などと慎重に検討を重ねてまいります。</p> <p>①ご指摘のとおりです。今年度中に要綱を制定します。</p>	

<p>②定住自立圏共生ビジョン第2期は令和元年度までとなっており、令和2年度から第3期が始まる予定である。</p> <p>勤労者福祉サービスセンター運営事業について、事業費の見直しや補助金の縮減等検討を求める。</p> <p>また、吉富町の会員もすでに加入しているので、吉富町に定住自立圏の参画を図るよう求める。</p>	<p>②今後、事業費の見直しや補助金の縮減等について、サービスセンター事務局や関係市町と慎重に検討してまいります。</p> <p>また、現在、吉富町が定住自立圏形成協定に参加の意向を表明しており、令和2年度から他市町と同様に負担いただく予定です。</p>
--	---

## 措置状況報告書

監査の名称：令和元年度 財政援助団体監査

課 名：生活環境課

指摘事項	措置内容又は措置方針等	備考
<p>[実施団体名] 大井手堰土地改良区</p> <p>[補助金等名] 中津市水路通水補助金</p> <p>[所管部局・課] 生活保健部生活環境課</p> <p>I. 団体に対する事項 (指摘事項)</p> <p>①樋門管理委託料の支出について、業務の報告書等を求めず、業務の完了日前に請求書を受領し支出していた。 委託契約書に基づき適正な会計処理を求める。</p> <p>②平成30年度の実績報告書に、平成29年度の改修工事費が含まれていた。 大井手堰土地改良区会計細則による、適正な会計処理や実績報告を求める。 また、改修工事の箇所についても、土地改良施設台帳に記載されていなかったため、土地改良施設台帳の整備を求める。</p> <p>③水路改修工事の対象地区より、地元負担金を受領し、地元負担金に関する規程もなく徴収しているため、根拠となる規程を整備し事務の透明化、適正化を図るよう求める。</p> <p>II. 所管課に対する事項 (指摘事項)</p> <p>①補助金の額の確定は、実績報告書の収支決算書等を適確に審査したうえで行わなければならないが、事業実績及び収支決算書の記載に不備が見受けられた。 今後は、実績報告書等について、記載内容を精査確認のうえ、適正な書類の受領を求める。</p>	<p>①今後は、委託契約書に基づき適正な会計処理を行ってまいります。</p> <p>②支出年度の誤りがありましたので、実績報告書を再提出しました。今後は、事業執行等の確認を十分に行い適正な会計処理及び実績報告を行ってまいります。 また、改修工事の箇所についても、土地改良施設台帳の整備を進めてまいります。</p> <p>③今年度中に地元負担金に関する規程を整備し、事務の透明化、適正化を図り、的確な事務処理を行ってまいります。</p> <p>①実績報告書の再提出を求め、再審査を行いました。今後は、実績報告書等の内容を十分精査し、適正な事務処理を行ってまいります。</p>	